



期間 令和8年 6月12日(金)～7月10日(金) [全5回]

実施場所 八幡西生涯学習総合センター
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3 (27ページアクセス参照)
(コムシティ3階 大会議室)

申込・問合せ先 生涯学習総合センター
〒803-0811 小倉北区大門1-6-43
TEL:571-2735 FAX:571-0943

時間 10:00～12:00

応募締切

5月22日(金)

スマートフォンからも
お申込みできます▶



定員 35名

受講料 2,000円

受講生への
メッセージ

コーディネーター：語り・朗読「宙のサカナ」代表 野口 和夫

小学生・中学生だったころ、教科書で出会った物語にどんな思い出がありますか。あの話が今でも心に鮮明に残っているという方もいらっしゃるでしょうか。いやいや、教科書の中の話なんかちっとも面白くなかったという方も、もちろんいらっしゃるでしょう（それはテストがあったからかもしれませんね）。

でもあの時のあの物語を、大人になった今読み返してみたらどんな気持ちになるでしょうか。それを一緒に試してみようというのがこの講座の目的です。

小学生・中学生だったころを懐かしみながら、教科書を読み直してみましよう。
教科書が大好きだった方もそうでない方もどうぞお越しください。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	6/12 (金)	オリエンテーション 第1回目は、オリエンテーション。 小中学校おまけに高校で触れた作品を読みながら、講座の流れの説明をします。	語り・朗読「宙のサカナ」 代表 野口 和夫 八幡・八幡西・若松・戸畑図書館朗読講座 講師。北九州市市民活動サポートセンター 専門相談員。「読書」というと、今では 黙読があたりまえになっていますが、何世 代か前までは声に出して読むことが、「読 書」だったようです。もちろん、その時代 に戻すことはできないし戻そうとも思いま せんが、もう少し日常に近いところに声で 読む「朗読」があったらいいな、と思っ ています。気負わず、それぞれの「朗読」 を楽しみましょう！
2	6/19 (金)	小学校の教科書で習った童話 第2回目は、小学校編。 新美南吉「ごんぎつね」を再読します。	
3	6/26 (金)	中学校の教科書で読んだ時代小説 第3回目は、中学校編のその1。 山本周五郎「内蔵允留守」を読みます。	
4	7/3 (金)	中学校の教科書で出会った科学の話 第4回目は、中学校編のその2。 寺田寅彦「茶碗の話」を味わいます。	
5	7/10 (金)	一人ひとりの中の物語 第5回目は、1回目～4回目に取りあげた作品 の中から受講生それぞれで自分の心に残った作品 を読んでいただきます。	

スポット受講

詳細は2ページ

料金

1,000円/回

第1・2・3・4回
のみ